

# 委員会視察成果報告書

令和5年10月30日

犬山市議会議長

議員名 丸山幸治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 観察年月日	令和5年10月3日(火)
(2) 観察地	熱海市役所
(3) 観察の種類	常任・特別 委員会（建設経済委員会）
(4) 観察成果 (観察地ごとに記入)	<ul style="list-style-type: none"><li>・関東地方の別荘地として、また温泉を主とする観光地として有名な熱海に犬山市の観光振興、宿泊客増加のための参考のために熱海を訪問したもの。</li><li>・駅周辺のアーケードは現代風のお店が増えており、若者の客が大勢いた。年齢層はやや若い層が意外にも目立った。</li><li>・熱海市役所の説明では、宿泊客からの観光税の新設など、宿泊客が300～350万人の強みを活かした政策準備中。</li><li>・市役所の少ないマンパワーを地域商店街や各種業界団体、民間の50もの組織を束ねてイベントなどを起こす様子は学ぶべき点があった。</li><li>・しかしながら急速な人口減少や50%を超す高齢化率、産業構造の偏りなど、困難な問題も抱えていた。</li></ul>
(5) 犬山市に対する提言	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の民間団体の活動促進、団体数の増加促進が大切。</li><li>・観光客から地域の収益に繋げていく体制の見直し。</li><li>・業界の利益になる旗振り役としての行政の機能強化。</li><li>・顧客や市場や回遊性などの調査における優良大学との連携。</li></ul>



# 委員会視察成果報告書

令和5年10月30日

犬山市議会議長

議員名 丸山幸治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 観察年月日	令和5年10月4日(水)
(2) 観察地	東京都 墨田区
(3) 観察の種類	常任 特別 委員会（建設経済委員会）
(4) 観察成果 (観察地ごとに記入)	<ul style="list-style-type: none"><li>隅田川の河川空間、スーパー堤防と都民生活の融合政策を視察。</li><li>ただの堤防が都民や観光客の憩いの場所になっている。</li><li>東武鉄道などの民間企業の出資も活用し、地域の民間団体に活性化のために活動をともにしており官主導に終わらない。</li><li>都営地下鉄浅草駅からスカイツリーへの導線のほか、隅田川を観光スポットと変化させた。</li><li>テナント収入などビジネスモデルとして完成しており観光開発としての側面も機能している。</li><li>災害対策を発端としており観光地でありながら安全性が高い。</li><li>観光客のためだけでなく、地元の住民の生活インフラとしての機能も高く、住みやすさにも繋がっている。</li></ul>
(5) 犬山市に 対する提言	<ul style="list-style-type: none"><li>民間投資を呼び込む「儲けるカラクリ」の機能の視点。</li><li>災害対策の備わった安全な観光地。</li><li>観光客の需要と地元生活者の需要のマッチ。</li><li>奇抜な場所にあるカフェなどの象徴的な店舗の設置。</li><li>観光客の導線の見直し、インフラの再設定。</li></ul>